

## 令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	東村		代表者名	當山 全伸	
担当者部署	総務財政課		連絡先電話番号	0980-43-2201	
担当者役職	主事	担当者氏名	平良 尚也	連絡先E-mail	
住所	905-1292 沖縄県東村804				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	鈴木 邦治
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	RPAに関する個別相談会を実施し、具体的な提案をいただけたため。
アドバイザーへの要望事項	RPAやその他DX推進について、今後も必要に応じてアドバイスをいただきたい。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年11月24日	支援・助言(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			9時00分	17時00分	60
			活動時間（分）	420	
3-2. 派遣場所	会場名	東村役場	最寄駅	平良	
	所在地	沖縄県国頭郡東村字平良804	最寄駅からの交通手段	徒歩	

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	<a href="https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/">https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/</a>
------	---------------------------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	庁内DX推進により業務効率化を図りたい。その一環としてRPA導入をどのように進めていくかが課題。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	職員のDX推進、業務効率化意識の形成、RPA導入を検討できる業務の抽出とRPA導入	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	全庁的な業務効率化を図るため、個別相談会を行い、RPA導入に向けた全庁的な体制や意識づくりを今後どう進めていくかなどの相談に対し助言いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	相談会では、全体勉強会実施後、RPA導入に向けた全庁的な体制や意識づくりを今後どう進めていくかなどについて、各課にデジタル推進職員を1名程度配置し、課内のRPA導入やデジタル化に関することを推進職員が中心となって行っていく体制を構築すること提案いただいた。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	各課におけるRPA導入について、導入の検討に至らなかったため、業務の選定と意識醸成を引き続き行う。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 相談会であったため、アンケートを実施していない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	RPAの導入による業務効率化	

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

